

事例名：顔認証再来受付システム

ユーザ名：たちばな台病院様

システム概要

再来受付を顔認証で実施する。予約した診療科目を端末で選択し、顔認証で本人確認することで受付を簡略化する。

システム構成

構成機器

- ・カメラ
- ・受付端末



情報媒体

バイオメトリクス（顔）

システムの特長

認証に要する時間が1秒不足と、スピーディーに認証可能。また精度は米国国立標準技術研究所NIST主催の評価コンテストで首位を獲得した照合技術を利用。

導入の背景

外来診療業務の強化と患者サービスの改善が、喫緊の経営課題と位置付けており、受付から診療・会計に至る一連のプロセスで、ソフト面の充実を図り、きめ細かいサービスを提供することが求められていた。

課題

再来受付時に診察券を出す手間などで患者が列をなして滞留してしまう状況がたびたび発生しており、満足度向上のために受付プロセスの簡略化が課題であった。

課題の解決

予約した診療科目を選択し、顔認証で受付を行うことで、受付から診察までの一連の流れを簡略化した。

解決の効果

再来院受付の際に、診察券をカバンから出したり、受付窓口で職員に話す必要もなくなり、受付から診察までの一連の流れがスムーズになった。また、よりスムーズな受診誘導や医療ミス防止のためのアイデアが現場から出てくるなど、職員のホスピタリティ向上など相乗効果も生まれた。

今後の展開

電子カルテシステムとの連携を強化し、リストバンドや点滴薬剤瓶に顔写真をプリントして医療処置や投薬の際の間違い防止や、職員の入退室管理へ利用することを検討。

参考URL

<http://jpn.nec.com/case/tachibanadai-hp/>

お問い合わせ先

<https://www.nec.co.jp/cgi-bin/contact/input.cgi>